

愛川の「青パパイヤ」が好評
癖がなく楽しみ方もいろいろ

*写真はイメージです

ここで買える!

JA県央愛川直売所
ふれあい旬鮮市ふれあい旬鮮市
HP▶

所在地: 愛甲郡愛川町中津747

電話: 046-286-2110 (JA県央愛川指導経済部)

推しの一品!!

パパイヤというと南国生まれ、甘みたっぷりのイメージだが、今回紹介するのは愛川町産、熟す手前で収穫する「青パパイヤ」だ。

メキシコなどが原産のパパイヤを熟すまで育てるには、日本では日照や暑さが足りない。栽培に手間がかからず、害虫も寄りつきにくい青パパイヤならばと、町などが主導して3年ほど前に植え始め、農家に広がった。

果実というより野菜に近い食感で、ウリのような使い方ができる。栄養も豊富で食物繊維、タンパク質を分解するパパイン酵素、ビタミンCを含んで低カロリーだ。

味に癖がなくサラダでも良いし、歯ごたえがあるので、きんぴらにしてもおいしい。町に多い南米系の外国人住民からも喜ばれている。

1個400円前後でJA県央愛川の直売所で販売している。JA担当者は「未熟果という癖があって食べにくいというイメージがあるかもしれませんが、そんなことはないので、ぜひ手に取ってほしい」と話している。

今月の
プレゼント

記事でご紹介した「青パパイヤ」を5名様にプレゼント!ご希望の方は、ハガキに氏名、年齢、性別、住所、電話番号、感想をご記入の上、〒231-8445 (住所不要) 神奈川新聞社クロスメディア営業局「推しの一品」プレゼント係まで。9月27日消印有効。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。お送りいただいた個人情報、プレゼントの発送にのみ使用いたします。右記のQRコードからもご応募いただけます。

ご応募は
こちらから